

確立などがあり、関係機関と連携をとり、推進してまいりたいと存じます。口蹄疫につきましては、昨年、我が国が口蹄疫清浄国へ復帰しましたが、アジア近隣諸国において鳥インフルエンザとともに口蹄疫が継続的に発生しており、本町においても引き続き防疫対策を行つてまいります。

畜産振興施策につきましては、優良な乳牛・肉牛資質向上対策事業の補助、大富牧場での採草活動を維持するため、町営牧野採草等委託業務、酪農家の定期的な休日確保や冠婚葬祭・疾病等の有事に酪農家に代わって搾乳作業を行い、生活環境の向上に資するため設立された、ようてい酪農ヘルパー利用組合に対する助成も継続していきます。

事業の実施に向け関係機関に要請してまいりたいと存じます。

■ 河川

河川環境整備として、境川護岸整備工事、藤波川河床整備工事、唐沢川河床整備工事など維持管理を図り、河川の環境保全に努めてまいります。

河川整備が実施されており、その後、オロッコ川の改修に着手する予定であります。

今後も良好な河川の環境整備が図られるよう『水に親しめる川づくり』を北海道とともに進めてまいりたいと存じます。

また、昨年9月の台風12号では町内におきましても尻別川の増水により床下浸水や畑の冠水の被害がありました。

昨年に引き続き、今年度も尻別川河川改修事業の実施に向け関係機関に要請してまいります。

畜産振興策につきましては、優良な乳牛・肉牛資質向上対策事業の補助、大富牧場での採草活動を維持するため、町営牧野採草等委託業務、酪農家の定期的な休日確保や冠婚葬祭・疾病等の有事に酪農家に代わって搾乳作業を行い、生活環境の向上に資するため設立された、ようてい酪農ヘルパー利用組合に対する助成も継続していきます。

■ 林業振興

林業につきましては、我が国の森林・林業施策の基本方針を定める森林・林業基本計画が5年毎に変更されることとされています。昨年7月には新たな森林・林業基本計画が決定され、森林施業の集約化や路網整備など「森林・林業再生プラン」の実現に向けた取り組みを推進し、木材自給率50パーセントを目指すとしております。

日本の森林は、高齢化が進んでおり、伐採・利用期にさしかかっています。しかし、伐採・搬出は進まず、間伐等の遅れから森林の荒廃が拡大しております。植えて、育てて、伐つて、また植えるという森林資源の循環利用を推進するとともに、路網の整備、森林施業の集約化が必要となつております。

本町の森林面積は18,106ヘクタールで、天然林が73パーセント、人工林その他が27パーセント、カラマツ・トドマツが主となっております。森林面積の半数を占める一般民有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森林・林業施策の基本方針を定める森林・林業基本計画が決まりました。昨年度はヒグマ、エゾシククアルで、天然林が73パーセント、カラマツ・トドマツが主となっております。森林面積の半数を占める一般民有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森林・林業施策の基本方針を定める森

り、伐採・利用期にさしかかっています。

人工林その他が27パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置されている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置られている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま

す。森林面積の半数を占める一般民

有林につきましては、森林組合を中心地場産業の振興、国土・環境保全の見地からも、森林資源としての造林や保育管理を継続していかなければなりません。しかしながら、從

来の公共事業での森林整備だけでは、不在所有者をはじめ、分譲地などの地理的条件から、手入れされずに放

置られている森林も存在しております。こういった森林の整備を、新たな財源・手法により緊急に行わなければなりません。

林業につきましては、我が国の森

林・林業施策の基本方針を定める森

林・林業基本計画が5年毎に変更す

ることとされています。昨年7月

には新たな森林・林業基本計画が決

まりました。昨年度はヒグマ、エゾシ

ククアルで、天然林が73パーセント、カラ

マツ・トドマツが主となっておりま